

## 公営企業の業務状況

### 1 病院事業の業務状況

#### (1) 事業の概要

滋賀県病院事業では、高度専門医療を提供し、県民の健康増進と保健福祉の向上を図るため、次の3センターを運営しています。

病 院 名	診 療 開 始	診療科	病 床 数	建物延面積
成 人 病 セ ン タ ー	昭和 51 年 4 月	25 科	541 床	72,016.09 m <sup>2</sup>
小児保健医療センター	昭和 63 年 4 月	9 科	100 床	9,436.06 m <sup>2</sup>
精 神 医 療 セ ン タ ー	平成 4 年 9 月	3 科	100 床	8,151.09 m <sup>2</sup>

#### 患者の利用状況

平成 20 年度における県立 3 センターの利用実績（患者延数）は、入院が 185,481 人、外来が 265,169 人で、前年度に比べて、入院は 4,649 人の増加、外来は 6,375 人の減少となりました。

なお、各センターの近年の利用状況は、次のとおりです。

#### 患者数

（単位 人）

区 分			平成 18 年度		平成 19 年度		平成 20 年度	
			上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期
成 人 病 セ ン タ ー	入 院	患者延数	72,756	65,619	61,502	63,490	65,270	64,170
		1日平均	397.6	360.5	336.1	346.9	356.7	352.6
	外 来	患者延数	119,121	109,231	99,154	96,444	98,114	95,291
		1日平均	953.0	910.3	799.6	797.1	784.9	807.6
小児保健医療 セ ン タ ー	入 院	患者延数	11,377	12,264	13,436	13,342	13,535	14,506
		1日平均	62.2	67.4	73.4	72.9	74.0	79.7
	外 来	患者延数	22,786	23,812	21,407	22,693	23,086	21,117
		1日平均	182.3	198.4	172.6	187.5	184.7	179.0
精 神 医 療 セ ン タ ー	入 院	患者延数	14,934	15,371	14,302	14,760	13,906	14,094
		1日平均	81.6	84.5	78.2	80.7	76.0	77.4
	外 来	患者延数	14,846	15,538	15,895	15,951	14,589	12,972
		1日平均	118.8	129.5	128.2	131.8	116.7	109.9
合 計	入 院	患者延数	99,067	93,254	89,240	91,592	92,711	92,770
		1日平均	541.3	512.4	487.7	500.5	506.6	509.7
	外 来	患者延数	156,753	148,581	136,456	135,088	135,789	129,380
		1日平均	1,254.0	1,238.2	1,100.5	1,116.4	1,086.3	1,096.4

#### 建設改良の状況

医療の高度化に対応するため、県立3センターで引き続き医療機器の整備等を行いました。

## (2) 経理の状況

### 予算の補正の状況

平成 21 年 2 月県議会定例会において、入院収益の減少等により、収益的収入を 457,867 千円減額し、特別損失の計上等により、収益的支出を 289,792 千円増額補正しました。また、資本的収入を 1,590 千円増額し、資本的支出を 9,136 千円減額補正しました。

### 平成 20 年度予算の執行状況

平成 20 年 4 月 1 日から平成 21 年 3 月 31 日までの予算の執行状況は次表のとおりです。

#### 収益的収支

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当)額	補正予算額	予算現額(A)	執行額(B)	(B)/(A) %
病院事業収益	16,408,000	-	457,867	15,950,133	16,104,718	101.0
医業収益	13,847,895	-	489,086	13,358,809	13,505,714	101.1
医業外収益	2,326,705	-	12,716	2,339,421	2,345,102	100.2
附帯事業収益	233,400	-	18,503	251,903	253,902	100.8
病院事業費用	17,164,000	-	289,792	17,453,792	17,282,926	99.0
医業費用	16,224,514	-	85,088	16,309,602	16,168,544	99.1
医業外費用	706,086	-	6,656	699,430	686,333	98.1
附帯事業費用	233,400	-	15,795	249,195	244,452	98.1
特別損失	-	-	195,565	195,565	183,597	93.9

#### 資本的収支

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当)額	補正予算額	予算現額(A)	執行額(B)	(B)/(A) %
資本的収入	1,116,000	-	1,590	1,117,590	1,117,570	100.0
企業債	484,600	-	11,900	472,700	472,700	100.0
補助金	7,000	-	10,109	17,109	17,089	99.9
負担金	624,400	-	3,381	627,781	627,781	100.0
資本的支出	1,999,000	-	9,136	1,989,864	1,988,041	99.9
建設改良費	531,645	-	4	531,649	529,828	99.7
企業債償還金	1,461,655	-	9,140	1,452,515	1,452,513	100.0
投資	5,700	-	-	5,700	5,700	100.0

(注) 資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、損益勘定留保資金等で補てんしました。

### 企業債の状況

平成 21 年 3 月 31 日現在の企業債の現在高は、22,735,189 千円です。

### 決算の状況

#### 損益収支

事業収益は、患者数の増加による医業収益の増加等により対前年度比 1.2%増加の 16,080,507 千円となりました。一方、事業費用は、給与費の増による医業費用の増加、特別損失の計上等により、対

前年度比 1.8%増加の 17,257,535 千円となりました。この結果、当年度純損失は、前年度より 121,985 千円増加し、1,177,028 千円となりました。

### 財務状況

平成 20 年度末の総資産は、減価償却による有形固定資産の減少等により、前年度より 1,295,156 千円 (3.3%) 減少して 37,904,621 千円となりました。これに対して負債は未払金の増加等により 266,027 千円 (16.3%) 増加して 1,899,947 千円と、資本は当年度未処理欠損金の増加等により 1,561,183 千円 (4.2%) 減少し 36,004,674 千円となりました。

### 比較損益計算書 (平成 20 年 4 月 1 日から平成 21 年 3 月 31 日まで) (単位 千円)

科 目	平成 20 年度(A)	平成 19 年度(B)	比 較 増 減	
			(A) - (B)	(A)/(B) %
事 業 収 益	16,080,507	15,896,215	184,292	101.2
医 業 収 益	13,492,523	13,120,954	371,569	102.8
医 業 外 収 益	2,334,155	2,535,250	201,095	92.1
附 帯 事 業 収 益	253,829	240,011	13,818	105.8
事 業 費 用	17,257,535	16,951,258	306,277	101.8
医 業 費 用	16,002,633	15,748,568	254,065	101.6
医 業 外 費 用	826,894	966,991	140,097	85.5
附 帯 事 業 費 用	244,411	235,699	8,712	103.7
特 別 損 失	183,597	-	183,597	皆増
当年度純利益(は損失)	1,177,028	1,055,043	121,985	111.6

### 比較貸借対照表 (平成 21 年 3 月 31 日現在) (単位 千円)

資 産 の 部				負 債 お よ び 資 本 の 部			
科 目	平成 20 年度	平成 19 年度	比較増減	科 目	平成 20 年度	平成 19 年度	比較増減
固定資産	30,324,568	31,652,168	1,327,600	固定負債	33,000	-	33,000
流動資産	6,903,939	6,834,373	69,566	流動負債	1,866,947	1,633,920	233,027
繰延勘定	676,114	713,236	37,122	負債合計	1,899,947	1,633,920	266,027
				資本金	39,150,280	40,130,094	979,814
				剰余金	3,145,606	2,564,237	581,369
				資本合計	36,004,674	37,565,857	1,561,183
合 計	37,904,621	39,199,777	1,295,156	合 計	37,904,621	39,199,777	1,295,156

### (3) 平成 21 年度の事業および予算の概要

県立病院では、平成 18 年度に地方公営企業法を全部適用し、病院事業管理者として病院事業庁長を設置し、病院改革に取り組んできましたが、全国的な医師、看護師不足の影響等から、大変厳しい経営状況となっています。こうした中で、平成 19 年 12 月に総務省から「公立病院改革ガイドライン」が示され、病院

事業を設置する全ての地方公共団体において経営の効率化等を図るため、「公立病院改革プラン」を策定することが求められました。そこで、平成18年4月に策定した「滋賀県立病院中期計画」の見直しを行い、平成21年3月に、新たに「第二次滋賀県立病院中期計画」を策定しました。平成21年度は、この計画の初年度として、県立病院の使命である高度専門医療を持続的に提供できる経営基盤を築くため、集中的に経営改善に取り組むとともに、医療の質の向上を図り、県民・患者の皆さんの視点に立った医療サービスを提供し、県民から最も信頼される病院を目指して、職員一丸となって取り組みを進めます。

成人病センターでは、がん・心臓血管疾患・脳神経疾患の3大疾病および糖尿病を中心とした高度専門医療機関として、引き続き診療体制の充実と施設の効率的な運営を図ります。特に、がん対策については、都道府県がん診療連携拠点病院として集学的治療を行うための診療体制の充実・強化、相談支援体制の充実、がん診療連携協議会の運営や緩和ケア研修会の開催などのがん診療連携拠点病院機能強化事業に取り組めます。

小児保健医療センターでは、一般病院では対応できない障害児医療、小児慢性・難治性疾患を中心とした医療機能の充実・強化を図ります。また、地域連携室の充実や在宅看護に対する支援などを行い、3次医療機関として地域連携を積極的に進めます。

精神医療センターでは、県民の精神医療を担う中核施設として、専門治療および緊急医療の実施に重点を置くとともに、回復途上の精神障害者に対して生活機能の回復訓練を行い、早期の社会復帰、社会参加を促進します。また、精神科救急医療システムに基づく中核施設として、より一層の救急応需体制の確立に努めます。

## 平成21年度当初予算の概要

### 収益的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額	左 の 内 訳			
			成人病センター	小児保健医療センター	精神医療センター	経営管理課
病院事業収益		16,787,000	12,595,900	2,687,700	1,437,100	66,300
	医業収益	14,327,035	11,318,056	2,072,883	872,517	63,579
	医業外収益	2,249,765	1,277,844	404,617	564,583	2,721
	附帯事業収益	210,200	-	210,200	-	-
病院事業費用		17,355,000	13,218,200	2,653,100	1,417,400	66,300
	医業費用	16,455,095	12,695,177	2,359,088	1,334,530	66,300
	医業外費用	689,705	523,023	83,812	82,870	-
	附帯事業費用	210,200	-	210,200	-	-

### 資本的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額	左 の 内 訳			
			成人病センター	小児保健医療センター	精神医療センター	経営管理課
資本的収入		2,062,000	742,100	996,800	323,100	-
	企業債	1,417,700	217,300	907,700	292,700	-
	補助金	5,400	4,200	1,200	-	-
	負担金	638,900	520,600	87,900	30,400	-
資本的支出		2,990,000	1,482,700	1,099,800	407,500	-
	建設改良費	321,140	259,500	49,500	12,140	-
	企業債償還金	2,668,860	1,223,200	1,050,300	395,360	-

(注) 資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、損益勘定留保資金等で補てんします。